

## 「多くの人の笑顔のために」

- 重症心身障がい、難病、長寿医療を柱とし、地域に密着した専門医療を提供します。
- 社会的なアプローチを組み入れ、患者中心の心あたたまる医療を実施します。
- 臨床研究、教育研修、安全管理をとおして、常により質の高い医療を追求します。
- 公益性を確保し、効率的で自立した病院経営を推進します。



病棟新年の装飾

## どうする?! 危機管理

令和6年能登半島地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。ご心配おかけしましたが、当院では幸いにも患者さんも職員も建物も全て無事でした。

元旦から携帯電話の緊急速報に驚きテレビに釘付けとなりましたが、初めて聞くアナウンサーの緊迫感ある避難の呼びかけで、危機感を感じました。東日本大震災で無力感を感じたアナウンサーの方々が、「言葉で命を守る」ために冷静沈着さを捨てるようマニュアル化したと知りプロ意識の高さを感じました。翌日には悲慘な飛行機事故。旅客機の乗客乗員全員が無事に避難出来たことが唯一の救いでした。それは決して奇跡ではなく乗務員の訓練の賜物だと知り、やはりプロ意識の高さを感じました。私たち医療現場は患者さんの安全を守りながら医療を提供する使命があり、様々な落とし穴に落ちないようにマニュアルや対策を策定していますが、周知徹底が難しいのも現状です。ミスは決して許される事ではありませんが、いざという時は素早く察知し、危機感をもって正しく対処出来るよう、日頃からプロ意識を高めて臨みたいのです。



副看護部長  
福島 佳織